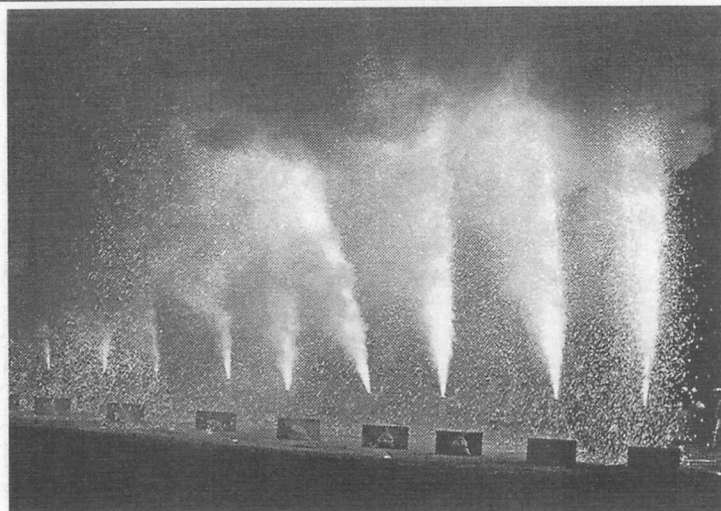


# 炎の舞 勇壮に

## 豊橋で「祭典」SKEも登場



㊦一度に20本以上が並んだ手筒花火＝豊橋市の豊橋球場で ㊧ステージで歓声を浴びるSKE48メンバー＝豊橋市の豊橋公園で



東三河伝統の手筒花火が夜空を焦がす「炎の祭典」(中日新聞社後援)が十日、豊橋市

団体が吹奏楽や太鼓、

の豊橋球場で行われた。昼のイベントと合わせて五万五千人の人出があった。

ダンスなどを披露。東日本大震災復興プロジェクトとして名古屋・栄を拠点に活動するアイドルグループ「SKE48」のメンバーも登場した。ご当地グループの豊橋カレイドンや、三河の養豚業者ら

でつくる「三河トコ豚極め隊」のフランクフルトなどの屋台もにぎわった。夜は十三団体が計二百五十本の手筒花火を披露。この日最高の二十八本の手筒花火の一斉点火では夜空が真っ

赤に染まり、男衆は降りかかる火の粉を浴びながら勇壮に手筒を掲げていた。スターマインや打ち上げ花火、宙に張った綱を伝う綱火などもあり、観客は炎の舞に酔いしれた。(石屋法道)